

# 平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		020102 人権教育・啓発推進事業		担当部課	部課コード	020100	2998-9046	
事業コード		020102		企画総務課				
開始年度		12 年度		終了年度	年度			
グループ		人権推進						
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		
	分野別計画・指針	今後の同和行政の基本方針						
	関連・類似事業	人権教育推進市町村事業(社会教育課)						
	総合計画の体系	章	コミュニティ	節	人権尊重社会	基本方針	人権尊重のための人づくりの推進	
事業開始の背景	従来から人権意識の向上を図るために同和問題を中心とした啓発事業を行ってきたが、人権教育及び人権啓発の推進に関する法律が施行されたことを受けて、人権教育・啓発を推進するための体制を整備し、総合的な取り組みを進めることとした。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	人権意識の向上を図ることにより、市民一人ひとりの人権を擁護し、差別のない、安全で明るく豊かな地域社会を築くことを目的とする。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	343,067	人		
	市民			平成 27 年度	343,321	人		
事業の具体的な内容及び実施方法	人権に関する企業向け及び職員向けの研修会の実施 「人権フェスティバル」の開催(人間郡市同和対策協議会) 人権啓発講演会の実施(人権啓発活動地方委託事業) 人権啓発ビデオソフトの貸し出し 人権啓発物品の作成・配布							
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			1,722	1,615	1,133		
	決算(見込み含む)			1,438	982			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	0.24 人	2,093	0.37 人	3,204			
	事業費合計		3,531	4,186				
財源内訳	一般財源	3,134	3,791	1,133				
	国・県支出金	397	395	0				
	その他( )	0	0	0				
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	講演会等参加者数	講演会参加人数+職員研修参加人数	人	1,482	1,661	1,800	2,000
		啓発ビデオ貸出件数		件	0	2	5	10
啓発ビデオ視聴人数			人	0	170	200	300	
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	多様化する人権問題への取り組みの充実	市民意識調査の設問「人権の尊重に関する施策への満足度」に対し、「満足」「どちらかといえば満足」と回答した人の割合	目標値	34	36	38	42
				実績	31	33	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています	%	達成率	91	92	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	人権啓発活動地方委託事業として、「あさが来た」の原作者古川智映子氏を講師にむかえ、講演会を行い、好評を得た。			近年、LGBT(性的少数者)やヘイトスピーチなどの新たな人権問題が注目されており、こうした課題が一般にも認識されつつある状況から、目標達成に至らないものと考えられる。				
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	LGBT(性的少数者)やヘイトスピーチなどの新たな人権問題に関する研修会及び講演会を実施し、人権啓発に努めていく。		
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	限られた予算の範囲内で創意・工夫を凝らし活動を充実させていく。			
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	効果的な各種研修会の実施に向け準備を進めている。			人権問題は深刻かつ普遍的な事柄であることから、継続的な人権啓発や人権教育を実践し、1日も早い人権問題の解決に努めていく。また、新たな人権問題に対し、研修会や講演会を実施し、人権啓発に努める。				
評価日	H28.8.5	評価者職氏名	人権推進室長 菅原 聖二					
環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	紙の使用	規制を受ける環境法令等	無	緊急事態	無